

**見える化の技術オンライン動画セミナー**  
**講座中のホワイトボードの写真&まとめるポイント**

見える化の技術のマスターする上では、

- ① 練習問題に自分自身で取り組む
- ② お手本になる構図のパターンや「型」を学ぶ
- ③ 練習する（3回以上は同じパターンを描いて身につける）

が、上達の近道です。

この短めの文章で練習をして、様々な描き方を習得すると、いざ本番で何かの資料をまとめる時に、「あのパターンを使おう！」と思い出して自分なりのまとめ方ができるようになります。

**【文章からイラストや図への変換、まとめ方のポイント】**

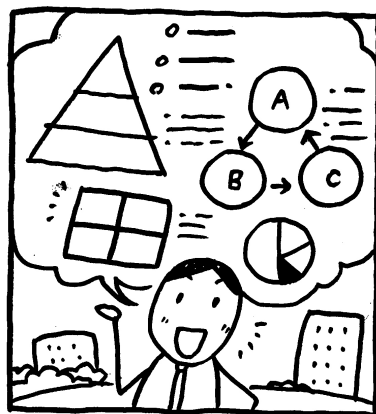
ご自身で何か文章や資料をまとめる時のポイントです。

まずは、文章を読みながら、

- ① 「何について、まとめたいか？」という『テーマ』を絞る
- ② 文章の中でキーワードとなる言葉を抜き出す  
(または、言い換えて、簡単な言葉にできないか？を考える)
- ③ どのパターンや図でまとめたいかを決める
- ④ 何をイラストで表現するか？を決める

これらの4つを構成していきます。全てを伝えるのではなく、情報を削ぎ落として伝えたいことを絞るのも大切です。

文章や言葉、イラストや図を組み合わせたアウトプットを、どんどん描いてみてくださいね。



©国際まんが教育協会 松田純 不許可複製

